

令和 5 年度看護職員認知症対応力向上研修 事前課題について

1. 目的

入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴・症状に対する実践的な対応力や、自施設・自部署での認知症ケアにおけるマネジメント（人員・環境・情報管理等）の対応方法及び教育技能の習得を目的とする。

本事業の実施主体は香川県で、香川県看護協会に委託されています。
研修終了後は、香川県より修了証書が交付されます。

研修は 3 日間です

- 1 日目：認知症に関する知識・実践対応力の習得
- 2 日目：認知症看護の実践対応力を習得（事例検討を通して深める）
- 3 日目：自施設（自部署）の現状分析、認知症ケア体制の検討・研修計画立案

2. 目標

自施設（自部署）において、看護職員への研修（本研修Ⅰ 基本的知識編相当）を実施することができる。

自施設（自部署）の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる。

3. 事前課題について

自施設（自部署）における認知症ケアの現状を事前課題用紙（自施設における認知症ケアの現状：様式 No1）に記入または入力してください。自部署の現状分析でもいいですが、自施設全体の情報もある程度は必要になってくると思います。研修 3 日目の個人ワーク及びグループワークで使用し、ディスカッションをしながら個々の実践計画を立てていただきます。

*** 研修 1 日目（12/8）に 2 部持参し、1 部は受付時に提出してください。**
（原本は各自でお持ちください）